

令和5年度 瑞穂学園（本成寺中学校・西鱈田小学校・月岡小学校）グランドデザイン

令和5年度 三条市学校教育プラン 学校教育の目標

子ども自らが未来を拓くための生きる力（「確かな学力」「豊かな心・個性」「健やかな身体」）を育む

目指す子ども像

「ふるさと三条」を愛し、誇りに思う子ども

瑞穂学園が9年間を通して求める児童・生徒像 「自他を尊重し、夢や目標の実現に向かって努力する子ども」

- | | |
|-----|---|
| 知 育 | ・ 自ら学び、他と関わり合って追求する子ども
・ 基礎・基本を身に付け、活用する力を伸ばす子ども
・ 学習規律が確立している子ども |
| 徳 育 | ・ 自他を認め、思いやり、助け合い、高め合う子ども
・ あいさつのできる子ども |
| 体 育 | ・ 好ましい生活リズムを自らつくろうとする子ども
・ 体力の向上に向けて努力する子ども |

令和5年度 三条市学校教育の重点

- I 小中一貫教育を基軸とした教育課程の編成と学校運営の改善
- II 学園運営協議会や学校運営協議会による家庭・地域と協働した教育活動の実施・改善
- III 三条市の特色を生かしたキャリア教育等の推進による体験活動の充実

【知育】重点事項：「主体的で対話的な深い学びを実現する授業研修（第2年次）」

- ◆ 一人一実践授業公開を軸とした授業研修会（全職員）
 - ・ 三条市授業スタンダードに基づいた一人一実践を行い、全職員が公開授業を行います。
 - ・ 公開授業校による公開授業研修を行い、瑞穂学園全職員で授業に関する協議を行い授業力向上に努めます。
- ◆ ICTを有効的に活用した授業づくり
 - ・ 端末を日常的に活用しながら、授業をデザインし、授業の質の向上に努めます。
 - ・ 各校でICT活用研修を実施します。
- ◆ 学習規律の確立～「話し合いスキル」に焦点を当てて～
 - ・ 小中共通の「話し合いスキル」を作成し、小中のつながりを意識した指導を行います。

【徳育】重点事項：「学級集団を主とした人間関係づくりの力の育成」

- ◆ WEBQU等を生かした学級集団づくり
 - ・ リレーション・ルールを確立し、満足型学級を目指した学級経営を進めます。
 - ・ 前・後期各1回、全学級でWEBQUアンケートを実施・分析し、学級経営に生かします。
- ◆ 児童会や生徒会等を生かした小中交流活動の取組
 - ・ 小中連携あいさつ運動、みずほスクール集会等、児童会や生徒会等を生かした自治集団をつくり、学校生活の課題を解決します。
- ◆ 一人一人を大切に居場所づくり
 - ・ 人権教育、同和教育の充実をとおして、個を尊重する意識の醸成を図ります。
 - ・ 児童生徒と家庭を9か年の視点から、不登校未然防止のための取組や現在不登校の児童生徒への取組により支援していきます。
 - ・ 生活指導・生徒指導部の連携体制を整え、定期的に情報交換を行います。

【体育】重点事項：「眠育を主としたメディア時間の改善（第2年次）」

- ◆ みずほ睡眠調査の取組（6月、10月、1月）
 - ・ 年3回の睡眠調査を通して、自然な目覚めにつながる「ベスト睡眠時間」を確保し、よりよい睡眠を実践していくようにします。
 - ・ 家族、友達、教師の励ましを受け、自ら睡眠の改善を図っていかうとする意識を醸成していきます。
- ◆ メディア利用コントロールの取組
 - ・ 「入眠前1時間のブルーライトカット」に重点を置き、主体的にメディア利用をコントロールする力を付けていきます。
- ◆ 瑞穂学園学校保健委員会の取組
 - ・ よりよい睡眠を目指し、瑞穂学園学校保健委員会で児童生徒参加型の眠育講演会を実施します。

自他を尊重
する子ども

【職員研修会】3校の職員研修会を行い、「確かな学力の育成」「豊かな心と社会性の育成」「健やかな心身の育成」に取り組みます。

- ◆ 教科研修の取組 学園教科研修部会において、乗り入れ授業と一人一実践授業を通して、職員の指導力向上に努めます。
- ◆ 領域部会の取組 知育・徳育・体育の3部会で、求める児童・生徒像について共通評価項目による計画、実践、評価、改善を行います。

夢や目標の実現に
向かって努力する子ども

「9年間を通して求める児童・生徒像」にどれだけ近付けたか、子どもたちの姿をたより「土筆の穂っ」等で紹介します。

	基礎充実期				活用期			伸長期	
	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3
知 育	●学習規律の定着と基礎的・基本的な事項の習熟				●身に付けた力を活用し、自ら課題を見付け、解決する力の育成			●将来を見据え、身に付けた力をさらに伸ばし、学び続ける態度の育成	
徳 育	●自他の認め合いと規範意識の育成				●自ら考え判断し、行動する力の育成			●自分の良さを更に伸ばし、他や社会と積極的に関わろうとする態度の育成	
体 育	●基本的な生活習慣の定着と運動への意識の向上				●自分の課題を把握し、望ましい生活習慣や運動習慣への改善			●自分の課題を自覚し、より良い生活習慣や運動習慣の確立	

児童・生徒間の絆を深める交流活動

- ◆ 中学校合唱コンクール優秀クラスの小学校訪問・発表会
- ◆ みずほスクール集会（いじめ見逃しゼロスクール集会）
- ◆ 中学校部活動体験
- ◆ 2小学校による同学年間の交流活動 6年陸上練習、5年自然体験教室など

小中の接続（※活用期）を円滑化・充実させる取組

- ◆ 中学1年生の授業参観・情報交換会（5月）
- ◆ 中学校入学説明会・体験入学（授業体験・生徒会）（1月）
- ◆ 新入生情報交換会（3月）
- ◆ 小中職員の定期的な情報交換（生活指導・生徒指導担当、特別支援教育担当他）

小中一貫教育を推進する主な組織

- ☆ 瑞穂学園運営協議会（コミュニティ・スクール）【年間3回（5月、10月、2月）】
- ☆ 瑞穂学園校長連絡会議【月1回年間12回】
- ☆ 瑞穂学園小中一貫教育推進会議（学園運営委員会）【年間3回（4月、10月、2月）】
- 研究主任部会、生徒指導主事・生活指導主任部会、特別支援部会、養護教諭部会は月1回